

4月の消防広報重点事項

発行 令和8年3月11日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

「林野火災注意報」の運用が開始されました。

令和7年2月に大船渡市で発生した大規模な林野火災を踏まえ、盛岡消防本部では林野火災予防の実効性を高める目的で、従来の「火災警報」に加え「林野火災注意報」の運用を令和8年3月1日から開始となりました。

従来の「火災警報」が発令されている際には、火の使用の制限が課せられ、これに従わない場合には、罰金や拘留などの罰則が適用される場合があります。

また、「林野火災注意報」が発令されている際には、火の使用の制限の努力義務が課せられることとなります。



《林野火災注意報の発令基準》

毎年1月1日から5月31日までの期間中（令和8年は3月1日から5月31日まで）、お住まいの地域に「乾燥注意報」と「強風注意報」の両方が発表されたときに発令し、「火の使用の制限」の努力義務が課せられます。

《火の使用の制限とは》

- 1 山林、原野などを焼却しない。
- 2 花火をしない。
- 3 屋外で火遊びやたき火をしない。
- 4 屋外では、ガソリンなどの火がつきやすい物や爆発のおそれがある物の近くで、たばこを吸わない。
- 5 山林、原野などで、火災の危険が高いとして管理者が指定した場所では、たばこを吸わない。
- 6 残り火（たばこの吸いがらを含む。）や取灰、火の粉を片付ける。
- 7 屋内で炎の出るものを使うときは、窓や出入口などを閉じてから使う。

【「たき火」に該当する行為の届出】

これまで、年間を通して「野焼き」や「せん定した枝」などの例外として認められている野外焼却で、煙や炎が火災と間違われるおそれがある焼却を行う前には、管轄する消防署所に届け出ることとなっておりましたが、今後は、【1月から5月までの期間】の『たき火』についても届出の対象として加わります。

【届出が必要なたき火とは】

屋外で火をたく行為で、「炎を上げ」かつ「火の粉が飛散する」場合は、「たき火」に該当します。

なお、届出をしたことで焼却行為を認めるものではありません。廃棄物処理法等により、**例外として認められる野外焼却行為以外は、禁止されています。**

※キャンプ場等では、運営者等が一括で届出をする場合がありますので、キャンプ場等でたき火に該当する行為を行う際は、運営者等へ確認してください。

電気火災を防ぐために感震ブレーカーをつけましょう！

「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に選びましょう！

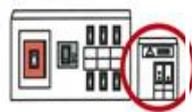
分電盤タイプ(内蔵型) 費用:約5~8万円(標準的なもの)
※電気工事が必要

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。



分電盤タイプ(後付型) 費用:約2万円
※電気工事が必要

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。
※漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能

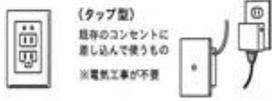


コンセントタイプ 費用:約5千円~2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

(埋込型) 壁面などに取り付けて使うもの
※電気工事が必要

(タップ型) 既存のコンセントに差し込んで使うもの
※電気工事が不要



簡易タイプ 費用:約2~4千円程度
※ホームセンターや家電量販店で購入可能
(電気工事は不要)

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



おもり式 バネ式

感震装置のはたらき【分電盤タイプの場合】

基本動作

地震検知後、3分が経過すると、主幹漏電ブレーカーを自動遮断します。

地震検知 → 警報 ON(3分間) → 検知から3分後 → 警報 OFF

通電 → 通電遮断

地震検知後3分以内に停電が発生した場合
復電直後に主幹漏電ブレーカーを自動遮断します。

《耐震対策等と合わせて取り組むとさらに効果的です。》

- 1 避難路の確保等のために、建物の耐震化や家具の転倒防止に取り組みましょう。
- 2 復電する場合には、事前にガス漏れの確認や電気製品の安全を確認しましょう。
- 3 復電後、焦げくさい臭いを感じた場合は、直ちにブレーカーを遮断し、安全確認を行いましょう。
- 4 定期的な作動性能の確認や、部品等の交換を行いましょう。

盛岡市内の1月から2月までの火災件数

| | 令和8年 | 令和7年 | 比較増減 |
|------|------|------|------|
| 火災件数 | 4件 | 10件 | 6件減 |
| 死者数 | 0人 | 1人 | 1人減 |

盛岡市内における令和8年2月中の火災はありません。
引き続き、火災予防にご協力をお願いします。